

北陸学院中学校

「教育力」

1885年の創立以降、「ミッション」の名で親しまれてきた北陸学院。金沢市飛梅町の学び舎には、高校生に混じって中学生たちが通学。教育方針の「勉強プラスもうひとつ」をはじめ、キリスト教の教えを基本とする人格教育のもとで、元氣な笑顔を見せている。今回は中学校教頭の岡崎氏に、中学校の取り組みなどについて聞いた。



中学生から多様な価値観に触れて、「自分とは何か」に気づいてほしい。

北陸学院中学校 教頭
岡崎 裕一

1985年生まれ、富山県富山市出身。金沢大学教育学部情報教育専攻を卒業、2008年から北陸学院中学校・高等学校で教壇に立つ。中学校理科、高校物理を受け持ちながら、2016年より教頭として中学校教育全体の指揮を執る。中高合同の卓球部顧問。

TOPICS!

ミッションならではの
学校生活をご紹介します



【たてわり教育】
毎日の掃除や学校行事、総合学習などをクラスではなく縦割りグループで実施。他学年との交流が生徒たちの社会性を高め、自主性や責任感などを育む手立てに。



【Let's speak English】
近隣の観光地へ向かい、外国人観光客に英語でインタビューを行います。身に着けた英語が実際に使えたという成功体験が、学びに向かう姿勢を後押しします。

探しながら、「自分のストーリー」を紡いでいく。そのために生徒を全力でサポートするのが我々教員の使命です。

フットワークの軽さを生かし、
新しい取り組みを次から次に

県内で初めて電子黒板を中高の全教室に導入するなど、新しい試みを積極的に取り入れるというフットワークの軽さも、本校らしい点かと思えます。

最近導入した「イッテM!」というプログラムもその一つです。Mとはミッション(使命)を指しており、国際理解をテーマとする総合学習です。タイトルは人気のテレビ番組にあやかりました。国際社会の専門家などを招聘、さまざまな国や地域の文化、価値観に触れながら視野を広げ、自分のミッションを見つける手がかりになればと願っています。

また、科学者の見方や考え方を伝える「科学道100冊」を使ったビブリオバトルも本年度から開始しました。これは、自分が読んだ本の中から良いと思う一冊をクラスで紹介し、一番読みたい

中高6年間の継続教育で
自分の使命を見つけ出す

校舎には中学校と高校が同居し、職員室も中高一緒。多くの教員が両校で教科を担当するなど、中高が密接に結びついた本学の継続教育には、多くの利点があると感じています。

まず一つは、学院内推薦で高校に進学できるため、中学3年生という人生において大事な時期を、より有意義に過ごすことができます。本校ではキリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」を通じて、勉強以外に打ち込めるものを持つことを奨励し、人間力の育

成を図っています。スポーツや習い事などの「もうひとつ」に集中する貴重な時間を受験勉強で途切れさせることがありません。

また、教員が中高をクロスして教えていることもあって、生徒との距離が非常に近く、中学生が高校の進路指導担当のもとに出かけて相談をすることもよくありますし、高校が得た大学の入試情報がいち早く届くため、再来年の大学入試改革に関しても他に先駆けた対応ができてるように思います。

さらに、高校生が常に身近にいたので数年後の自分がイメージしやすい点も、継続教育ならではの。部活動や行事を合同で実施し、高校生が人のために尽くす姿を見て中学生は、「あんな先輩になりたい」との思いを強くしています。

中高6年間という時間があれば、それぞれのステージに合った教育が行えます。中学生段階では、自らの「賜物」を正しく認識する力を身につけさせたい。そして、それをもとに具体的な「使命」を高校では追求してほしい。その気づきや発見の手助けに、今後も中高教員が丸となって努めて参ります。

ミッションならではの留学制度



希望者向けに、ホームステイ型の短期海外研修(中1～高2)や長期留学(高2)を実施。姉妹校での英語プログラム受講やボランティア活動をしなが、現地の文化に触れることができます。異文化での経験は、さまざまな価値観を知ると同時に自分自身を見つめ直すことにもつながり、視野を広げ、将来の可能性を広げます。



【中学3年】中工 侑菜 さん

短期海外研修に参加した時、最初は文法が合っているのか不安で上手く話せませんでしたが、途中からはジェスチャーも使って積極的に現地の子達と会話をしました。伝えたい気持ちがあれば、言葉の壁はあっという間に壊すことができると分かったという経験が自信となり、帰国後、道端で外国人観光客に質問をされた時には緊張せずに答えられるようになりました。

Interview!

学校・入試説明会のご案内

参加お申し込みは、本校配布のチラシ申込欄をFAX、またはホームページよりお願いします。

北陸学院高等学校 Hokuriku Gakuin high school

▶学校・入試説明会	
11月17日(土)	申込締切 11/9(金)
11月23日(金・祝)	申込締切 11/16(金)
11月28日(水)	申込締切 11/21(水)
12月 1日(土)	申込締切 11/23(金・祝)

●対象／中学2・3年生とその保護者

北陸学院中学校 Hokuriku Gakuin Junior high school

▶学校説明会	
9月22日(土)午前	申込締切 9/13(木)
▶入試問題解説会	
10月20日(土)午後	申込締切 10/11(木)

●対象／小学校6年生の児童とその保護者



ミッションならではの、**学ぶ環境**！



グロリア・チャペル
毎朝の礼拝を行うチャペルです。創立100周年を記念して導入したパイプオルガンの音色に心を落ち着かせ、自分と向き合います。



電子黒板
すべての教室に設置。動画や音声、画像を使いながら授業を行うため、生徒の興味・関心を引くことができます。



中学生のお子様をもつ保護者の方へ

スカラシップ奨学金制度 ※1 下記成績優秀者の3年間の授業料を無償 ※2 とします

- ①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
- ②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

※①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。
※1:本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。
※2:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※3:世帯収入によって金額が変わります。
※4:毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。

従来	就学支援金が1倍の場合 ※3	1年目	2年目	3年目
授業料 29,000円	授業料 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円
		スカラシップ奨学金制度 ※4 -19,100円	スカラシップ奨学金制度 ※4 -19,100円	スカラシップ奨学金制度 ※4 -19,100円
		北陸学院高校スカラシップ奨学金制度を利用した場合		
合計29,000円/月	合計19,100円/月	3年継続して 合計0円/月		

2018年度の大学入試結果から
合格実績で見る「進学力」

本校では、生徒の個性を活かした進路指導をしています。生徒自身が将来を考えながら進路決定ができるようサポート。最近では現役の4年制大学進学率が3年連続70%を超え、一人ひとりが目標を持って学び、志望する進路への歩みを進めています。

2017年度卒業生 4年制大学 主な合格実績 **すべて現役合格!!**

国公立大学

- 金沢大学2名
(人間社会学域 学校教育学類・文系後期一括)
- 金沢美術工芸大学1名
(美術工芸学部芸術学専攻)
- 富山大学1名
(理学部生物圏環境科学科)
- 石川県立看護大学1名
(看護学部看護学科)
- 公立小松大学1名
(国際文化交流学部国際文化交流学科)

TOPICS 1

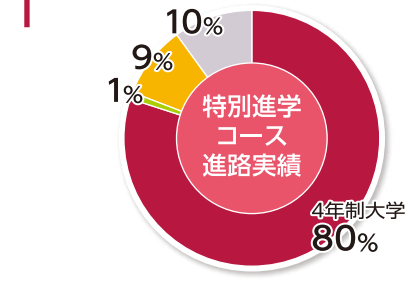
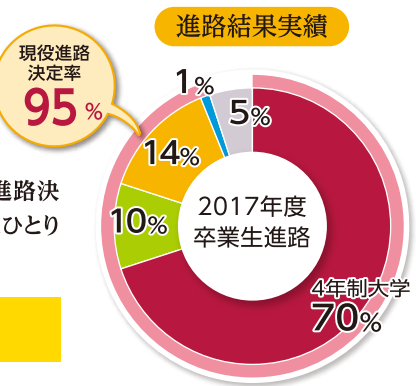
金沢大学：「文系後期一括・理系後期一括」入試
平成 30 年度入試よりスタートしました。1 年次は「国際基幹教育院 総合教育部」に所属。入学してから時間をかけて興味のある分野を探し、2 年進級次に学類を決定できる入学方法です。はじめての入試で対策が難しいなか、本校の生徒は日頃の積み重ねで基礎が定着していたため、見事合格することができました！

難関私立大学

- 同志社大学11名
(神・経済・社会・心理・スポーツ健康科学・政策・生命医科学・文・文化情報・法)
- 関西学院大学6名
(教育・人間福祉・文・法)
- 明治学院大学5名
(経済・国際・社会・文)
- 青山学院大学2名
(教育人間科学・総合文化政策)

TOPICS 2

推薦入試のためのポートフォリオ
小論文や面接のサポートを進路指導部や教職員総動員で実施。入学時からの学習の歩みをためていく独自の取り組み「進路ファイル」は、志望校を選択する際のふりかえりに役立ち、小論文や面接の対策にもなります。本校では、職種から考えるのではなく、どんなことが好きか、どんな仕事をして役に立ちたいかなど違う視点をもって進路を考えるように指導しています。



4年制大学 10%
短期大学 9%
専修・各種学校 1%
未定・浪人

他にも！
生徒それぞれが
進路実現に向けて
羽ばたいています！
大阪芸術大、関西大、京都外国語大、京都産業大、近畿大、神戸女学院大、白百合女子大、津田塾大、帝京大、東海大、同志社女子大、名古屋外国語大、名古屋商科大、日本歯科大、日本大、日本福祉大、フェリス女学院大、法政大、立教大、立命館アジア太平洋大、立命館大、山梨学院大…など

なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか？ ミッションの「教育力」

Educational Capability

勉強プラスもうひとつ

部活動や生徒会、習い事などさまざまな「もうひとつ」に取り組み、充実した学校生活を過ごすとともに、人間的成長を目指します。



豊富な指定校推薦枠

「キリスト教学校教育同盟加盟校」である同志社大や関西学院大、明治学院大などへの推薦枠を有しています。



ミッションならではの行事

花の日礼拝やクリスマスなど、キリスト教学校ならではの行事が多くあります。一人ひとりが役割を担い、協力し合って行事を創ります。

